

神協連ニュース

No.474 2021年7月15日

横浜市港北区新横浜2丁目6番地13
新横浜ステーションビル9階 〒222-0033
TEL 045-473-1031 (代表)
FAX 045-473-9272
Email:kccf@qf7.so-net.ne.jp
http://www.coopkana.jp



神奈川県生活協同組合連合会

第70回通常総会が終了しました



神奈川県生活協同組合連合会は2021年6月22日、横浜市内で第70回通常総会を開催しました。昨年に続き、今年も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小して行いました。総会代議員定数77名に対し、77名が出席し(本人出席15名、書面出席62名)、2020年度事業活動報告、2021年度活動方針及び収支予算(案)、役員選任など全5議案すべてが賛成多数で可決されました。

発言は文書発言で行い、神奈川北中央医療生協、慶應義塾生協、神奈川大学生協、ユーコープ、福祉クラブ生協、医療生協かながわ、パルシステム神奈川、生活クラブ生協の代議員から、新型コロナウイルス感染症の影響と対応・活動の工夫と広がりや、健康づくり・核兵器廃絶に向けた取り組みの推進、安心して暮らせる地域社会づくりに向けた意見等をいただきました。

■ 開催通知発送日／2021年6月8日

■ 総会日時／2021年6月22日(火) 10:30～11:20

■ 総会会場／ワークピア横浜 2階 おしどり・くじゃく 横浜市中区山下町24-1

■ 代議員出席状況／28会員 代議員総数77名 採決時出席代議員数77
うち本人出席15名、書面議決出席数62名

■ オブザーバー／4名

■ メッセージ・祝電を寄せて頂いた皆さま／196通

■ 運営協力／ワークピア横浜



神奈川県生協連 新役員体制

(理事)

代表理事 當貝 伸一
会長 生活協同組合ユーコープ 代表理事理事長

代表理事 庭野 文雄
専務 神奈川県生活協同組合連合会 代表理事専務

常務理事 上台 晶一
横浜市立大学生協同組合 専務理事

常務理事 澁谷 光広
富士フイルム生活協同組合 専務理事

常務理事 野村 晃一
全日本海員生活協同組合 専務理事

常務理事 水谷 清一
神奈川北中央医療生活協同組合 専務理事

常務理事 柳下 信宏
生活クラブ生活協同組合 常務理事

常務理事 渡邊 たかし
生活協同組合パルシステム神奈川 専務理事

常務理事 郷野 智砂子
生活協同組合ユーコープ 理事

理事 秋田 直樹
神奈川みなみ医療生活協同組合 専務理事

理事 高橋 勇美
医療生協かながわ生活協同組合 専務理事

理事 滝澤 栄司
神奈川大学生協同組合 専務理事

理事 長谷川 伸行
生活協同組合うらがCO-OP 理事長

理事 星野 俊平
川崎医療生活協同組合 専務理事

理事 山口 友範
生活協同組合ユーコープ執行役員・かながわ県本部長

理事 大場 英美
福祉クラブ生活協同組合 理事長

理事 嘉部 光代
生活協同組合うらがCO-OP 理事

理事 篠崎 みさ子
生活クラブ生活協同組合 理事長

理事 藤田 順子
生活協同組合パルシステム神奈川 理事長

(監事)

監事 片山 陽一
生活協同組合ユーコープ 常勤監事

監事 後藤 有里
慶應義塾生活協同組合 専務理事

監事 四之宮 信賢
神奈川県労働者共済生活協同組合 専務理事



「すべての国に核兵器禁止条約の批准を求める連絡会」

神奈川県生協と神奈川県原爆被災者の会で作る「ヒパクシャ国際署名生協推進委員会」は2016年9月に発足して以来、ヒパクシャ国際署名に取り組んできました。

4年にわたるこの署名は、核兵器禁止条約が発効となる基準の50か国を超えた成果を出し今年の1月22日に核兵器禁止条約は発効されました。しかし、唯一の戦争被爆国である日本は署名をしていません。私たちは日本政府が核兵器禁止条約の署名・批准をすることを望み、賛同する13の生協と「すべての国に核兵器禁止条約の批准を求める連絡会」を発足させ、オンラインによるキックオフを開催しました。

■ 日時／2021年7月5日(月) 13:30～15:00

■ 会場／新横浜オルタ館スペースオルタB1よりオンライン開催

■ 内容／

司 会：香川 享子さん(富士フィルム生協)

開会挨拶：すべての国に核兵器禁止条約の批准を求める連絡会座長

神奈川県生活協同組合連合会会長 當貝 伸一

基調講演：「核兵器禁止条約の今とこれから」

長崎大学核兵器廃絶研究センター 准教授 中村 桂子さん

連絡会参加生協紹介(7/5現在13生協)

神奈川県高齢者生協、パルシステム神奈川、ユーコープ、生活クラブ生協、福祉クラブ生協、富士フィルム生協、医療生協かながわ、神奈川北央医療生協、川崎医療生協、神奈川みなみ医療生協、やまゆり生協、労協センター-事業団神奈川事業本部、ワークス・コレクティブ連合会

休憩 ～ヒパクシャ国際署名生協推進委員会活動のふりかえり スライド上映

2021年の各生協の取り組み紹介

神奈川県原爆被災者の会より

神奈川県原爆被災者の会 丸山 進会長



日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求めるオンライン署名はこちら



https://coopkana.jp/online_k_k_hijyun/online_k_k_hijyun.html



2021 原爆と人間展

● 日時／8月21日(土)～8月23日(月)

10:00～18:00(23日は14時迄)

● 会場／新都市プラザ(横浜駅東口地下2F そごう前)

● 内容／神奈川県原爆被災者の会の会員が描いた絵の展示

● 主催／2021 原爆と人間展運営委員会

公益社団法人 フードバンクかながわの 総会が開催されました

フードバンクかながわは、第4回通常総会を6月21日に開催しました。2020年度はコロナウイルス感染症拡大の影響による未利用食品の増大もあり、1年間で約210トンの食品を寄贈いただいたこと、行政や支援団体等を通じて、食支援が必要な方々に約194トンの食品を提供させていただいたことが報告されました。いずれも昨年度の2倍以上の取扱量です。子どもたちへの支援はもちろんですが、行政や社協と連携した学生やひとり親に対する支援が大きく広がった1年でした。

総会の後半では、藤田事務局長より「設立から3年間の活動状況」について報告されました。フードドライブ活動が大きく広がってきたことや行政や企業とのつながりが深くなってきた一方で、現在の貧困の広がりや深刻化、食品ロスの現状からすれば、もっと活動の輪を広げなければなりません。もっと多くの人がフードバンクのことを知り、必要な人が活用できるように、引き続き、フードバンクの輪を大きく広げていきましょう。

■ 日 時 / 2021年6月21日(水) 15:00～16:00

■ 会 場 / JAグループ神奈川ビル3階会議室



内閣総理大臣認定 適格消費者団体 特定非営利活動法人

消費者支援かながわ2021年度総会開催

消費者支援かながわは、5月28日に2021年度総会を開催しました。総会開催にあたって武井理事長からは「本年度こそは差止請求訴訟を提起する年として、提訴を最重点課題として取り組む」ことが提起され、総会では、提案された6つの議案が賛成多数で採択されました。

消費者支援かながわは2014年12月17日に設立総会を開き、2015年より特定非営利活動法人として活動実績を積み上げてきました。その結果、2018年8月3日、全国で第19番目となる適格消費者団体として認定されました。今回の総会は、適格消費者団体に認定されて3回目の総会です。消費者契約法に基づく消費者団体訴訟制度では、内閣総理大臣が認定する一定の消費者団体（適格消費者団体）が消費者契約法、不当景品類及び不当表示防止法、特定商取引に関する法律及び食品表示法の規定による事業者の不当な行為に対して差止請求を行うことができることとされています。

神奈川の生協並びに消費者団体は、消費者支援かながわの設立準備の時から消費者支援かながわに関わり支援しています。



■ 日 時 / 2021年5月28日(金) 18:00～19:00

■ 会 場 / 神奈川県司法書士会館 会議室

ご案内 かながわ協同組合のつどい

● 日 時 : 2021年8月2日(月) 13:00～15:20

● 開催方法 : zoomによるオンライン開催

● 主 催 : かながわCoーネット



◇ 「協同組合のアイデンティティをいま改めて考える」

～共有財の破壊にどう立ち向かうか～

田中 夏子さん 長野県高齢者生協理事長/農園Vento e Terra(風と土)園主

◇ 労協法成立とこれからの協同労働のアイデンティティ

ワーカーズコープセンター事業団神奈川事業本部 本部長 尾添 良師さん

神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会 専務理事 井上 浩子さん

● 申込

所属組織名・役職名・お名前・連絡先をご記入の上下記にお申込みください。

受付後zoom参加URLをお送りします。

E-mail: jakaikaku@chu.kn-ja.or.jp



横浜市生協運営協議会

総会で地球温暖化に関する
記念講演を開催

横浜市生協運営協議会（代表：三浦紀子・横浜北生活クラブ）は、総会記念学習講演として、気候ネットワーク理事の平田仁子さんをお招きし、気候危機の課題認識や市民として何ができるかということをお話しいただきました。

参加者は、平田さんから「生活協同組合の大切な意義として啓発活動があること、環境活動にその強みを生かしてほしい」という強いメッセージを受け取り、運営協の新年度をスタートさせることができました。

■ 日時／2021年5月31日（月）14:00～15:00

■ 参加／33名（オンライン開催）

■ 内容／講演テーマ「地球温暖化の現状と、これから市民に求められる対策」

講師：認定NPO法人気候ネットワーク理事 平田 仁子さん

* 平田さんは総会後の6月15日環境分野のノーベル賞と呼ばれる「ゴールドマン環境賞」を受賞されました。心よりお祝い申し上げます。



横須賀市生協運営協議会

第56回通常総会

神奈川県内では、6つの地域（横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市、大和市、藤沢市）で生協運営協議会が活動をしています。生協運営協議会は、生協間の協同と連帯をはかることはもちろんですが、地域においては生協を代表して市政への要望や提言そして連携をはかることを役割としています。

新型コロナウイルス感染拡大は収束する兆しを見せませんが、横須賀市生協運営協議会（代表幹事：岩井恵美子・ユークラブ）は参加者を最小に絞り感染対策を十分にとって実開催での総会を行いました。

■ 日時／2021年7月8日（木）10:30～11:30

■ 会場／生涯学習センター 《まなびかん》ウェルシティ市民プラザ内



神奈川県消費者団体連絡会 学習会報告

「デジタル改革関連法の問題点と今後の課題」

神奈川県消費者団体連絡会では、前月に引き続き、「デジタル改革関連法」について学習会を開催しました。今回の学習会では、情報公開クリアリングハウスの三木由希子理事長より、「デジタル改革関連法の問題点と今後の課題」をテーマに講演していただきました。

学習会では、デジタル技術と個人情報の活用をめぐる大きな流れが説明され、今回の法改正の多くがその延長線上に位置づくこと、「デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができる」と説明されているが、自治体を含む個人情報保護法制の一元化が進み、「本人からの直接収取原則」と「センシティブ情報の収集禁止原則」との関係で問題ををはらむことが話されました。

個人データの活用は必要だが、利用の仕方次第では倫理的問題、公正性の問題も生じやすいため、デジタル技術と個人情報については、利用目的を民主的に管理することが重要であることが強調されました。

■ 日 時／2021年6月10日（木）13:00～14:20

■ 講 師／三木 由希子さん

（特定非営利活動法人 情報公開クリアリングハウス理事長）

■ 会 場／神奈川県生協連会議室

■ 参加者／17名（実参加7名・リモート参加10名）

